

令和4年度
文化芸術による子供育成推進事業
ユニバーサル公演事業
実施校募集要領

令和4年8月

文化庁参事官（芸術文化担当）付
学校芸術教育室芸術教育推進係

目次

- 1 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－概要 1-4
- 2 ユニバーサル公演事業申請書類の作成について 5
- 3 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－
公演団体・企画一覧 6-9
- 4 ユニバーサル公演事業申請書類記入例 10-15
- 5 文化芸術による子供育成推進事業専用ウェブサイト掲載画面【参照】 16-18

令和4年度は、文化庁から事務業務の委託を受けて近畿日本ツーリスト株式会社が実施しています。
問合せは次の連絡先をお願いします。

文化芸術による子供育成推進事業 事務局（ユニバーサル公演事業担当窓口）

〒163-0236

東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル36階 近畿日本ツーリスト株式会社 公務営業支店内
文化芸術による子供育成推進事業事務局 ユニバーサル公演事業係

TEL：0570-064-203（10：00～17：00）プッシュ「6」

E mail：uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp

事業専用ウェブサイトURL：<http://www.kodomogeijutsu.go.jp>

※ 電話でのお問い合わせが一時的に集中する可能性がありますので、メールでのお問合せに御協力ください。
※ 事務局以外が申請書類の提出先になっている場合、締め切りや提出方法に関するお問い合わせは窓口となる各都道府県・政令指定都市等の担当部局へお問い合わせください。



ホームページはこちら

1. 事業の趣旨

文化芸術による子供育成推進事業は、小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、又は小学校・中学校等に個人又は少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施することにより、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。ユニバーサル公演区分を設置することで、更に多くの子どもたちが文化芸術に親しみ、文化芸術を通して表現の多様性を認識し、障がいへの理解を深める鑑賞・体験機会を提供することを目的とします。

2. 実施内容

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施団体募集において採択を受けた芸術団体が、小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部・中学部・高等部）等へ赴き、子供たちがより身近に芸術に触れ、表現の多様性を体感する機会を提供します。

< ユニバーサル公演の取り組み >

- ① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
- ② 字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

● 実施期間

令和4年10月1日(土)～令和5年2月28日(火)（予定）

※採択を受けた場合、具体的な実施日程については、実施団体と学校間において調整を行うものとします。

● 実施回数

原則1校につき1企画（公演の場合は1公演）

● 実施会場

原則として、実施校の教室又は体育館等

（複数の学校による合同開催の場合は文化施設または合同開催校での実施も可。ただし、会場及び付帯費用は共催者又は地元主催者が負担する経費となります。）

● 実施対象

小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部・中学部・高等部）等

※ ただし、「障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み」については、特別支援学校や支援学級を含む申請を優先に派遣します。

● 申請者

上記実施対象の内、申請を希望する学校。（複数の学校による合同開催の場合は、代表する学校の代表者。）

● 被派遣者

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施団体募集において採択を受けた芸術団体。(6ページ～9ページ参照)

● 参加者

- **児童・生徒、教職員、保護者等を対象としています。**また、生徒の鑑賞環境及び実施団体が提示する会場条件並びに安全の確保を優先としますが、地域住民（幼稚園、保育園児童を含む）が鑑賞に参加することも可能です。
- 各企画では「鑑賞・体験可能人数の目安」を設定しています。これは、一定の鑑賞環境に配慮した場合に受け入れが可能な規模を示しています。参加上限人数を超える場合も応募は可能ですが、公演時の安全等の確保の観点から、鑑賞学年等の調整をお願いすることがあります。また、鑑賞・体験可能人数の目安を超えていても体育館の形状や大きさによっては、受け入れが可能な場合もあります。
- **単独校での申請の他、複数の学校による合同開催での申請が可能です。**合同開催等のため、会場に移動する際は交通費（公共交通機関又は貸切バス等を想定）を申請することができます。ただし、合同開催校の組み合わせにおいて、申請校を交替して複数件申請することは認められません。

※ **新型コロナウイルス感染症拡大予防対策としての複数回公演(鑑賞人数の分散)等の対応については、実施時期及び地域の状況並びに事業全体の予算執行状況等を勘案し、協議の上で決定します。**

● 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市区町村、市区町村教育委員会を「地元共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会のいずれか又は複数及び実施校

※以下、共催者及び文化庁が認める共催者(会場の管理者、市区町村、市区町村教育委員会)をあわせて「地元共催者」と表記します。

● 経費

次の経費については文化庁が負担します。

- 公演に直接係る経費（出演料、公演料等）及び公演団体が会場へ移動する旅費・運搬費
- 児童・生徒が実施会場に移動する場合の経費（バス借上料、公共交通機関運賃等）

● 経費(続き)

次の経費については、共催者又は地元共催者が負担する経費となります。

- ・ 学校の施設設備の使用及び条件整備に係る経費(光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等)
- ・ 文化施設を利用する場合の経費(会場借上料(付帯設備等を含みます))
- ・ 諸雑費(お茶代等)

3. 実施方法

● プログラムの種類(区分)

ユニバーサル公演におけるプログラムの実施方法には次の2種類があります。

D区分	公演をメインプログラムとする企画
E区分	ワークショップを中心とする企画連続したワークショップ等を通して 実演や作品の鑑賞・体験機会を提供するプログラム ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

※ 各プログラムの内容は、次のウェブサイトより実施団体の「出演希望調書」を取得の上、確認してください。[掲出先https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r4_info2.html](https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r4_info2.html)

● 採択決定後、実施の流れ

○実施校におけるヒアリング

実施団体が、実施校へ連絡を取り、生徒の健康上の理由により配慮が必要な事項や、効果を高めるための工夫等について、事前にヒアリングや打ち合わせ等を行います。

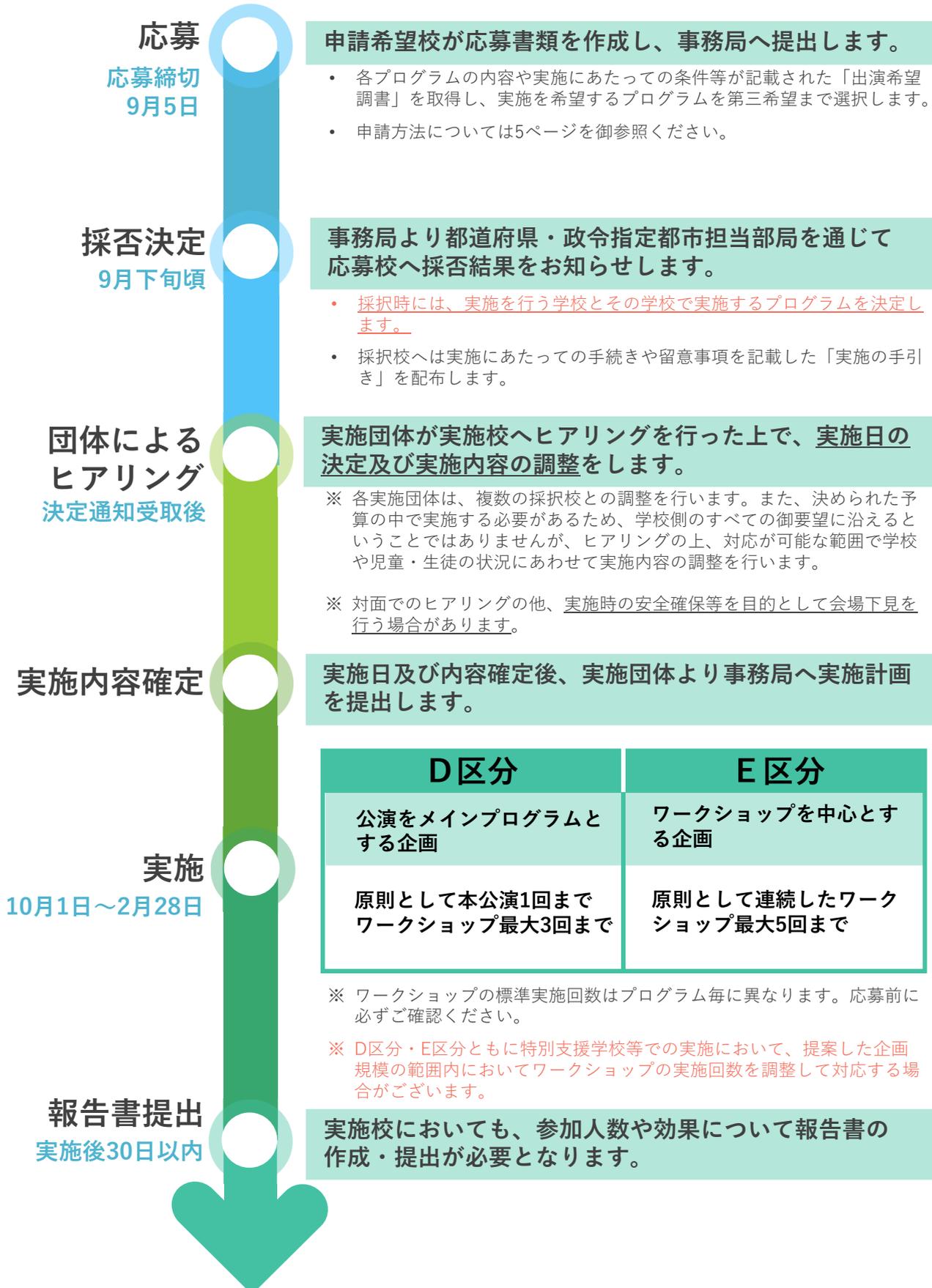
○文化芸術団体によるワークショップ

公演やメインワークショップにおける鑑賞や体験をより効果的なものとするために、文化芸術団体のメンバーが事前に実施校に赴き、児童・生徒に対して鑑賞指導や実技指導を行います。
なお、ワークショップの標準回数や実施時期(メインプログラムの前後又は同日等の設定)については、各プログラム事に異なりますので、応募前に必ず実施団体の「出演希望調書」にて御確認ください。

○優れた実演芸術の公演、メディア芸術におけるメインプログラムの実施

優れた実績を有する文化芸術団体を学校に派遣して実演芸術等の公演またはメディア芸術等の体験型プログラムを実施します。

● 図：応募から実施まで



1. 提出先

- 文化芸術による子供育成推進事業事務局 ユニバーサル公演事業係
【E mail】 uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp

- ※ 都道府県・政令指定都市等所管の箇所によっては、提出先が異なる場合があります。都道府県・政令指定都市等から別途指示があった場合は、その指示を踏まえて書類を提出してください。
- ※ 提出時のデータ名は指定の名称「【R4 UNI 申請】（申請校名※正式名称）」としてください。
なお、指定のデータ名称は、様式内のシート「データ名等取得用シート」から取得することができます。

2. 提出期限

- **令和4年9月5日(月) 23時59分（受信必着）**

3. 提出が必要な書類

- 【様式1-1】 実施希望調書（基本調書）
- 【様式1-2】 実施希望調書（実施可能日程調査票）

- ※ データは【様式1-1】 実施希望調書（基本調書）と【様式1-2】 実施希望調書（実施可能日程調査票）が一連となった状態でデータを分けずに御提出ください。

- ※ 提出時のデータ名は指定の名称「【R4 UNI 申請】（申請校名※正式名称）」としてください。
なお、指定のデータ名称は、様式内のシート「データ名等取得用シート」から取得することができます。

4. 提出形式

- Excel形式で作成の上、メールにデータを添付のこと。

- ※ 郵送での提出は受け付けません。
- ※ メール送信後、3営業日以内に受信の確認をお知らせするメールが届かない場合は、メールが未受信の状態となっている可能性があります。必ず事務局へ電話にて御連絡ください。

実施校決定後は、原則として本事業の延期・中止は認められませんので、申請にあたっては十分に御検討ください。

企画ID	公演団体名・制作団体名	企画名
UNI_01	公演団体：NPOみんなのことば 制作団体：特定非営利活動法人 みんなのことば	参加型クラシックコンサート&ワークショップ
UNI_02	公演団体：Smile Music 制作団体：株式会社 ノジリスタジオ	Smile Music
UNI_03	公演団体：有限会社 アーツ・カンパニー 制作団体：一般財団法人オペラアーツ振興財団	童話オペラ 『泣いた赤鬼』
UNI_04	公演団体：デフ・パペットシアター・ひとみ 制作団体：公益財団法人現代人形劇センター	デフ・パペットシアター・ひとみ 「河の童」
UNI_05	公演団体：世田谷パブリックシアター 制作団体：公益財団法人せたがや文化財団	障害のあるアーティストが自らの人生を伝える演劇プロジェクト
UNI_06	公演団体：東京演劇集団風 制作団体：株式会社 東京演劇集団風	みんなで楽しむバリアフリー演劇
UNI_07	公演団体：スーパーパントマイムシアター-SOUKI 制作団体：有限会社想起	スーパーパントマイムシアター-SOUKI [パントマイムショー]
UNI_08	公演団体：TEAMパフォーマンスラボ 制作団体：株式会社オフィスパフォーマンスラボ	マジックとサーカスが奇跡の融合 『ミラクルイリュージョンサーカス』
UNI_09	公演団体：一般社団法人 ピッカ	みんな輝け！ピッカピカ祭り 生演奏と立廻剣術&マジックによる文化芸術公演
UNI_10	公演団体：特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート	ぼくらしく キミらしく
UNI_11	公演団体：一般社団法人 ジェネシスオブエンター テイメント	共に生きる～車いすダンス公演
UNI_12	公演団体：大藏流狂言 制作団体：一般社団法人EXTRAD	身体で感じる伝統芸能 大藏流狂言
UNI_13	公演団体：一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美 制作団体：株式会社 CHURA	舞踊劇 「太陽（ていーだ）の花」
UNI_14	公演団体：和太鼓グループ彩-sai- 制作団体：一般社団法人音楽芸術協会	楽しいが響きわたる！和楽器の総合芸術鑑賞会
UNI_15	公演団体：障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓 制作団体：社会福祉法人 南高愛隣会	～生きた音を感じる～ 瑞宝太鼓学校公演

企画ID	分野 (大項目)	分野 (中項目)	取り組 み	区分	実施可能地域	鑑賞・体験可能人数目安	
						(WS)	(本公演)
UNI_01	音楽	室内楽	②	E区分	限定なし ※但し午前実施を希望する場合は、関東に 限ります。	20～30名	-
UNI_02	音楽	アンサンブル	②	D区分	限定なし	50名	70名
UNI_03	音楽	音楽劇	②	D区分	限定なし	80名	600名
UNI_04	演劇	児童劇 (人形劇)	①②	D区分	南関東、北関東・甲信、北陸、東海、近畿、 中国、四国、福岡県	20～30名	300名
UNI_05	演劇	演劇	①	D区分	東京都世田谷区より、車椅子が乗車できる 電車・駅での電車移動又は車移動が可 能なエリアであれば、実施が可能。	40名	40名
UNI_06	演劇	演劇	②	D区分	限定なし	1000名	800名
UNI_07	演劇	パント マイム	②	D区分	限定なし	20名	200名
UNI_08	演劇	マイム・ クラウン	②	D区分	限定なし	100名	制限なし
UNI_09	舞踊	剣舞	①②	D区分	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、茨 城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県、 静岡県、福岡県、佐賀県、長崎県	50名	200名
UNI_10	舞踊	現代舞踊	①②	D区分	南関東、北関東・甲信、北陸、近畿	200名	3000名
UNI_11	舞踊	現代舞踊	①	D区分	近畿（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、 奈良県、和歌山県）	実情に応じ て	500名
UNI_12	伝統芸能	歌舞伎・ 能楽	②	D区分	限定なし	100名	500名
UNI_13	伝統芸能	演芸	②	D区分	限定なし	26名	全校生徒
UNI_14	伝統芸能	邦楽	②	D区分	限定なし	120名	1500名
UNI_15	伝統芸能	邦楽	①	D区分	限定なし	実情に応じ て	全校生徒

公演団体・企画一覧について

1 「公演団体」と「制作団体」の違い

- 「公演団体」は実際に学校へお伺いする団体(実際に実演をする芸術家のグループ)の名称です。「制作団体」は公演等の実施にあたり、学校との調整や実施に向けての準備、事業に関する事務手続きなどを行う団体の名称、または、団体が手続き等を行う上での正式名称です。
- 一覧では、公演団体と制作団体が同一の組織である場合も、「制作団体」に団体の正式名、「公演団体」に公演時の略称を表記しています。
- 公演団体名と制作団体名が同一名称である場合は「公演団体」のみの表記としています。

2 実施可能地域について

出演者等の健康上の理由から、実施可能地域について制限がある場合があります。応募にあたっては、上記「実施可能地域」を御確認ください。なお、県境など、地域によっては、上記に明記されている地域以外であっても実施が可能な場合もありますが、できる限り、実施希望企画第一希望～第三希望までに対象地域内の企画を1つ以上含めていただけるようお願いいたします。

3 取り組みについて

- ① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
- ② 字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

MEMO

重要

※黄色=手入力 手入力 ※オレンジ色は選択式 ※水色は自動表示設定
※正しく集計することができなくなってしまうため、行や列の追加、ならびに、セルの結合や解除はしないでください。

様式1-1 実施希望調書（基本調書）

令和4年度 文化芸術による子供育成総合事業 ユニバーサル公演事業
実施希望調書（基本調書）

1. 申請全体

申請校	〇〇町立〇〇小学校
-----	-----------

入力必須

参加校数	3 校	参加児童・生徒数	337 人
------	-----	----------	-------

2. 申請校の情報

ふりがな 学校名	まるまるちょうりつまるまるしょうがっこう				学校コード	E1*****10				
	〇〇町立〇〇小学校				学校長名	〇海 〇美				
実施校所在地	〒	*****			担当者名	〇山 〇一				
	〇〇市〇区1-2-3				TEL	****-**-****				
					E-MAIL	marumaru@***.***.jp				
①参加児童生徒	小1	20 人	小2	25 人	小3	35 人	小4	22 人	小5	40 人
	小6	36 人	中1	人	中2	人	中3	人		
	支援学級等		2 人		【支援学級等のクラスの構成】					
			聴覚障がいをもった生徒が2名在籍							
			【備考】							
3年生と6年生に現状登校ができていない生徒が1名ずついます。また、合同開催予定校についても複数名いるとのことです。もし、これらの生徒が参加できる方法(例えばリモート参加など)があれば相談したいです。										
②児童生徒以外	教員	22 人	保護者	4 人	その他	人				
参加予定者①	180 人		参加予定者②	26 人		参加予定者計(①+②)				206 人

3. 合同開催参加校(申請校以外の参加希望校)

合同開催校がある場合は必ず全校分記載

合同開催参加校数	3 校
----------	-----

合同開催希望校1		学校コード	E1*****29								
		学校名	〇〇県立〇〇養護学校								
①参加児童生徒	小1	人	小2	人	小3	人	小4	人	小5	人	
	小6	人	中1	人	中2	人	中3	人			
	支援学級等		25 人		【支援学級等のクラスの構成】						
			知的障がい 小学部11名(2クラス)、中等部6名(1クラス)、高等部8名(1クラス)								
			【備考】								
②児童生徒以外	教員	人	保護者	人	その他	人					
参加予定者①	25 人		参加予定者②	0 人		参加予定者計(①+②)				25 人	

合同開催希望校2		学校コード	G1*****38								
		学校名	〇〇町立〇〇第一中学校								
①参加児童生徒	小1	人	小2	人	小3	人	小4	人	小5	人	
	小6	人	中1	30 人	中学2年生	25 人	中学3年生	33 人			
	支援学級等		人		【支援学級等のクラスの構成】						
			【備考】								
	ここでは、テスト期間と重なっており、参加を見送ります。										
②児童生徒以外	教員	18 人	保護者	人	その他	人					
参加予定者①	88 人		参加予定者②	18 人		参加予定者計(①+②)				106 人	

合同開催校が2校以上ある場合は、データの左側(見出しバー)に表示されている「+」マークを押下すると3校目以降の入力欄が表示されます。

+

③ 13桁の学校コードを半角英数字で入力します。

学校コード B101110000**

④ 校種が、B1、C1、C2、D1、D2、E1に該当する場合は、学校名、郵便番号、住所が表示されますので、表示された内容が正しいか確認してください。あわせて、学校名「ふりがな」の入力をお願いいたします。

それ以外の校種の学校が合同開催校として参加される場合は、お手数ですが、学校コード、学校名は手入力をお願いします。

学校コード検索URL
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.h

① ※右のアイコンを押下すると、学校コード検索URLへ移動します。自動的に移り変わらない場合は

「https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html」を入力して検索してください。

文部科学省 学校コード: 文部科 | x | +

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

文部科学省
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURAL AGENCIES,
SCIENCE AND TECHNOLOGY AGENCIES

会見・報道・お知らせ | 政策・審議会 | 白書・統計・出版物 | 申請・手続き | 文部科学省の紹介

トップ > 白書・統計・出版物 > 統計情報 > 文部科学省 学校コード

● 文部科学省 学校コード

社会全体のデジタル化が進む中、これまで学校を一意に識別できる公表された番号が存在しない状況であり、また、一般的な調査においては、学校名のみで学校を識別しているため、各種調査を横断したデータの連結や分析が難しい状況がありました。このことを踏まえ、文部科学省では、全国の学校にそれぞれ唯一の「学校コード」を設定しました。なお、学校に一旦設定された学校コードは変更せず、他の学校には流用しないことを基本としています。また、学校コードについては、学校基本調査などの統計調査のみならず、各種の調査研究等において広く活用されることを想定しています。

1. 学校コードについて

- 学校コードの取扱いについて(PDF:309KB)

2. 学校コード一覧

- 学校コードの確認方法について(PDF:332KB) ※ 1 学校コードの確認方法について (PDF)

<最新の学校コード一覧>

※学校の名前、住所、郵便番号については、都道府県等に確認しつつ記載しておりますが、変更や誤り等がある可能性があります。随時更新します。

○令和4年5月1日時点(暫定版)

	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校	大学、短期大学、高等専門学校	引用: https://edu-data.jp/
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	<ul style="list-style-type: none"> エクセル形式(Excel:3.307KB) X エクセル形式(検索ツール付)(Excel:4.894KB) X csv形式(csv:4.333KB) X 	<ul style="list-style-type: none"> エクセル形式(Excel:1.30KB) X csv形式(csv:13.4KB) X 	
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> エクセル形式(Excel:2.32KB) X エクセル形式(検索ツール付)(Excel:(3.413KB)) X csv形式(csv:3.105KB) X 		

② データ取得後、13桁の学校コードを確認します。確認の仕方は※1のデータにてご確認ください。

4. 実施を希望する企画

▼ 実施を希望するプログラムのID(記号)を選択してください。

希望順位	団体ID	公演団体名	企画名
第一希望	UNI_*1	〇〇音楽団	色と形で見るコンサート
第二希望	UNI_*2	〇〇能楽堂	触って観る能楽「〇〇」
第三希望	UNI_*3	劇団△△	ユニバーサル演劇 ワークショップ「〇〇〇」

入力必須 右の団体IDを選択すると、自動で表示されます。

5. 実施を希望する企画の実施条件について満たしていない条件や実施にあたって心配な点等(備考)

- ※ 申請にあたっては、必ず希望する団体の実施条件を確認してください。
 実施条件は、事業専用ウェブサイト <https://www.kodomogeiutsu.go.jp/>へ掲出しています。
 実施条件をすべて満たしていないと申請できないもしくは採択されないということではありませんが、採択された場合において、実施団体が実施を行う場合の準備や、実施時の安全に関わる事項であるため、実施を希望する企画の実施条件等について満たしていない条件や実施にあたって心配な点がある場合は、必ず記載してください。

任意

第一希望	UNI_*1	〇〇音楽団	色と形で見るコンサート
※ 特別支援学級の生徒に、強い光の点滅や暗転が苦手な生徒がいます。 ※ 車両の横づけについて、横づけ可能な駐車スペースがありません。体育館の渡り廊下に仮設の屋根などを設置することで、雨に当たらない経路を確保することは可能です。			
第二希望	UNI_*2	〇〇能楽堂	触って観る能楽「〇〇」
※ 〇〇町立〇〇第一中学校は参加しない予定です。			
第三希望	UNI_*3	劇団△△	ユニバーサル演劇 ワークショップ「〇〇〇」
※ WSIは〇〇町立〇〇小学校の6年生が参加、メインワークショップを全員参加としたいと思います。			

6. 実施希望会場

- ※ 原則として、実施校の教室又は体育館等を会場としますが、複数の学校による合同開催の場合は文化施設等での実施も可とします。ただし、文化施設等を利用する場合の経費(会場借上料(付帯設備を含む))は共催者又は地元共催者が負担する経費となります。

入力必須

〇〇町総合体育館

7. 実施可能日

- ※ シートタブから「様式1-2」シートを選択し、各団体の実施可能期間に対して、実施可能日を入力してください。実施団体は複数の学校との実施日程を調整するため、実施校側が実施日を指定することはできません。

入力必須

実施可能日の入力チェック

(実施可能日欄を入力済みの場合は右の欄で「実施可能日を入力した」を選択してください。)

実施可能日入力済み

8. 会場図面の提出状況について

- ※ 令和元年度～令和4年度までに、「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」に応募いただいたことがある場合、申請時に御提出いただいた「会場図面(体育館の図面)」を記載した様式について、本申請における参考資料としての流用の可否について御回答ください。

任意

令和元年度～令和4年度の「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」への直近応募状況

分からない

会場図面(体育館図面)記載様式の流用の可否

使用してよい

選択した企画の情報

取り 組み	区分	実施可能地域	上限人数(目安)	
			WS	本公演
①②	D区分	関東近郊	-	-
②	D区分	限定なし	50人	200名
②	E区分	限定なし	40人	500名

団体IDを選択すると、自動で表示されます。

＜取り組み＞

- ① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
- ② 字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み
- ※ 「②障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み」については、特別支援学校や支援学級を含む申請を優先に派遣します。

実施可能地域や上限人数等応募にあたって必ず事前確認が必要な項目が表示されます。特に、企画によっては、出演者の身体的な理由により、実施できる地域が限られている場合があります。

また、上限人数の目安については、2ページで説明していますので、併せて御確認ください。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業） 実施団体・企画情報一覧掲出先

https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r4_info2.html

実施条件をすべて満たしていないと申請できないもしくは採択されないということではありませんが、採択された場合において、実施団体が実施を行う場合の準備や、実施時の安全に関わる事項であるため、実施を希望する企画の実施条件等については、必ず御確認いただき、満たしていない条件や実施にあたって心配な点がある場合は、できる限り記載してください。

「4. 実施を希望する企画」において、希望する企画のIDを選択すると、シート【様式1-2】の実施可能日程調査票へ、希望した団体の実施可能スケジュールが自動で表記されます。「申請校の予定」欄を回答後に左の「7. 実施可能日欄」において「実施可能日入力済み」を選択してください。
実施可能日の入力については14ページを御参照ください。

過去の応募状況や応募年度がお分かりにならない場合は「わからない」を選択いただいて結構です。

※黄色=手入力 ※オレンジ色は選択式 ※水色は自動表示設定

※正しく集計することができなくなってしまうため、行や列の追加、ならびに、セルの結合や解除はしないでください。

様式1-2 実施希望調書 (実施可能日程調査票)

令和4年度 文化芸術による子供育成総合事業 ユニバーサル公演事業
実施希望調書 (基本調書)

団体ID 公演団体名	UNI *1 〇〇音楽団	UNI *2 〇〇能楽堂	UNI *3 劇団△△	申請校の予定		備考
				〇〇町立〇〇小学校	前日仕込みの可否	
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	午前	午後	
10月3日 月						
10月4日 火						
10月5日 水						
10月6日 木						
10月7日 金						
10月8日 土						
10月9日 日						
10月10日 月						
10月11日 火						
10月12日 水						
10月13日 木						
10月14日 金						
10月15日 土						
10月16日 日						
10月17日 月						
10月18日 火						
10月19日 水						
10月20日 木						
10月21日 金						
10月22日 土						
10月23日 日						
10月24日 月						
10月25日 火						
10月26日 水						
10月27日 木						
10月28日 金						
10月29日 土						
10月30日 日						
10月31日 月						
11月1日 火						
11月2日 水						
11月3日 木						
11月4日 金						
11月5日 土						
11月6日 日						
11月7日 月						
11月8日 火						
11月9日 水						
11月10日 木						
11月11日 金						
11月12日 土						
11月13日 日						
11月14日 月						
11月15日 火						
11月16日 水						
11月17日 木						
11月18日 金						
11月19日 土						
11月20日 日						

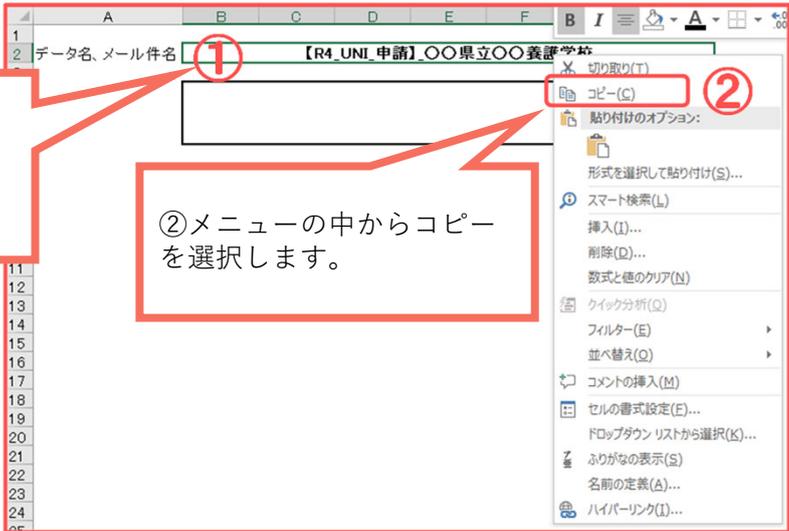
- ① 【様式1-1】実施希望調書(基本調書)で選択した団体名が表示されているか御確認ください。
- ② それぞれの団体の実施可能日が「○」と表示されています。一つでも実施可能な企画がある日程については、申請校の予定の「午前」、「午後」の欄がオレンジ色に表示されています。
- ③ 目安として午前(8時～12時)、午後(12時～16時)の内、概ね3時間の使用が可能な場合は、「○」を選択してください。一部の時間帯が使用不可の場合は、「○」を選択の上、備考欄で使用できない時間帯を教えてください。
- ④ 各団体の「前日仕込みの有無」欄を御確認いただき、「あり」となっている企画が含まれる場合、実施可能日前日の午後に体育館への舞台装置搬入や設置作業が行えるかの可否を御回答ください。
- ⑤ 実施時間帯について心配なことや、連絡事項がある場合は備考欄へ記入してください。

■ データ名等取得用シートの使い方

初期の状態では、データ名はExcel関数を用いて作成されています。このままの状態のコピーをしようとする、関数がコピーされてしまいますので、転記の前に次の手順で、データ名を値化します。

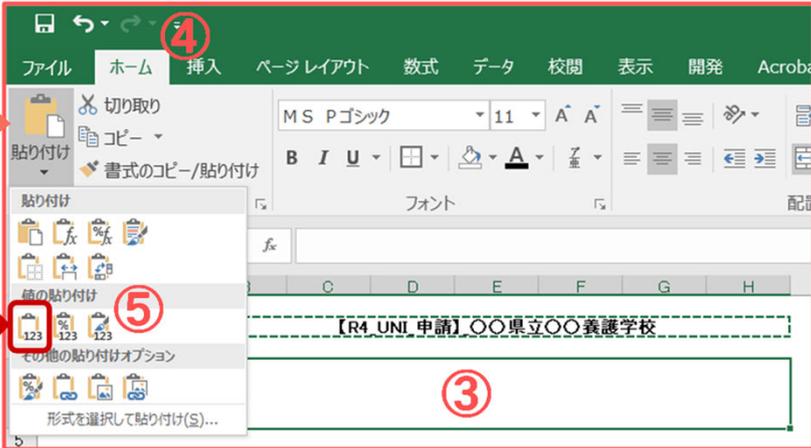
(データ名やメールの件名は表示された値を参照して手入力していただいても結構です。)

データ名、メール件名 【R4_UNI_申請】_〇〇町立〇〇小学校



①データ、メール件名が表示されているセルを選択し、右クリックしてください。

②メニューの中からコピーを選択します。



次に③のセルを選択し、④画面左上の「ホーム」から⑤「値の貼り付け」を選択します。

⑥データ名が値化されたので、データ名をコピーして必要箇所に転記してください。

データ名、メール件名 【R4_UNI_申請】_〇〇県立〇〇養護学校

https://www.kodomogeijutsu.go.jp/

文化芸術による子供育成推進事業

文化庁公式サイト 新型コロナウイルス感染症Q&A

文化芸術による子供育成推進事業

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業

巡回公演事業
【令和4年度分実施中】

芸術家の派遣事業
【令和4年度分実施中】

子供 夢・アート・アカデミー
【令和4年度実施準備中】

コミュニケーション能力向上事業
【令和4年度実施準備中】

ユニバーサル公演事業
【令和4年度実施校募集中】

文化施設活用事業
【令和4年度募集終了】

チラシ ※第二次募集のものです

▶第一次募集(4月～7月実施) 情報はこちら

▶第二次募集(8月～2月実施) 情報はこちら

【実施中】

【実施中】

新着情報 ▶一覧はこちら

2022.08.01 令和4年度 ユニバーサル公演事業 実施団体 募集開始のお知らせ [詳しくはこちら](#)

2022.07.29 [夢・アート・アカデミー](#)
令和4年度 子供 夢・アート・アカデミー 事業 実施の手引きを提出しました [詳しくはこちら](#)

2022.07.27 [コミュ](#)
令和4年度 コミュニケーション能力向上事業 実施の手引きを提出しました [詳しくはこちら](#)

2022.07.22 [再興](#)
令和3年度補正予算事業 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 第二次募集用実施の手引き及び様式等を提出しました [詳しくはこちら](#)

2022.07.11 [共通](#)
新型コロナウイルス感染症に関連する対応について掲載しました

1

2

3

現在募集中
■令和4年度 ユニバーサル公演事業 実施校募集
締切：令和4年9月5日（月） [はこちら](#)

コンテンツ

▶動画やパンフレットはこちら

①、②、③の箇所より募集情報を確認することができます。
いずれかの箇所をクリックすると下のページに移動します。

https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r4_info2.html

文化芸術による子供育成推進事業

巡回公演事業 芸術家の派遣事業 子供 夢・アート・アカデミー コミュニケーション能力向上事業 ユニバーサル公演事業 文化施設等活用事業

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業
—ユニバーサル公演事業—実施校募集について

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—ユニバーサル公演事業—の実施校を下記のとおり募集します。

事業の主旨

文化芸術による子供育成推進事業は、小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、又は小学校・中学校等に個人又は少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施することにより、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。ユニバーサル公演区分を設置することで、更に多くの子どもたちが文化芸術に親しみ、文化芸術を通して表現の多様性を認識し、障がいへの理解を深める鑑賞・体験機会を提供することを目的とします。

実施地域

全国

※ただし、実施団体(企画)毎に実施可能地域が異なります。企画毎の実施可能地域については下部に掲出する「令和4年度文化芸術による子供育成推進事業(ユニバーサル公演事業)実施団体・企画情報一覧」又は募集要領にて御確認ください。



https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r4_info2.html

募集対象

小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部・中学部・高等部）等

募集期間

令和4年8月5日（金）～令和4年9月5日（月）23時59分 メール(受信)必着

※郵送での応募は受け付けません。

提出先・本件問い合わせ先

文化芸術による子供育成推進事業事務局 ユニバーサル公演事業係

E-mail : uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp

TEL : 0570-064-203 プッシュ「6」（10:00～17:00）

※ただし、都道府県・政令指定都市によっては、応募状況の把握、手続きの整理、合同開催の調整等のために、提出先や提出期限を別途指定する場合があります。（直接事務局に提出ではない場合があります。）都道府県等より別途の指示があった場合はその指示に従って書類を提出してください。

募集案内

応募に当たっては、次の募集案内をダウンロードいただき 必ず御一読ください。

取得必須

データ名	ダウンロード	備考
令和4年度文化芸術による子供育成推進事業 —ユニバーサル公演事業— 実施校募集要領		※応募にあたっての重要事項が記載されていますので必ず熟読してください。

応募にあたって作成が必要な書類

申請校が作成する書類です。

取得必須

データ名	ダウンロード	提出方法	備考
令和4年度文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業） ■【様式1-1】実施希望調査（基本調査） ■【様式1-2】実施希望調査（実施可能日程調査票）		Excelデータ 送信	※応募にあたっては各企画の実施内容を必ず御確認ください。

※ 提出時のデータ名は指定の名称「**R4_UN1申請**」(申請校名※正式名称)としてください。なお、指定のデータ名称は、様式内のシート「データ名等取得用シート」から取得することができます。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）実施団体・企画情報一覧

必ず御確認の上、申請書を作成してください。なお、新型コロナウイルス拡大防止対策については、実施決定後に、令和4年度文化芸術による子供育成推進事業の予算執行及び実施時期における状況等を勘案し、文化庁（事務局）、実施団体、実施校間において必要事項を検討・調整の上実施を行う予定です。このため、各企画の出演希望調査については、通常規模の公演を想定した企画内容を掲出しています。

実施を希望する企画の資料は必ず御一読ください。

分野 (大項目)	企画ID	分野 (中項目)	取り組み	区分	公演団体名・制作団体名	ダウンロード
音楽	UNI_01	室内楽	②	E区分	公演団体：NPOみんなのことば 制作団体：特定非営利活動法人 みんなのことば 企画名：参加型クラシックコンサート&ワークショップ	
	UNI_02	アンサンブル	②	D区分	公演団体：Smile Music 制作団体：株式会社 ノジリスタジオ 企画名：Smile Music	
	UNI_03	音楽劇	②	D区分	公演団体：有限会社 アーツ・カンパニー 制作団体：一般財団法人オヘアアーツ振興財団 企画名：童話オペラ 『泣いた赤鬼』	

(次のページへ続く)


https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r4_info2.html

分野 (大項目)	企画ID	分野 (中項目)	取り組み	区分	公演団体名・制作団体名	
演劇	'UNI_04	児童劇 (人形劇)	① ②	D区分	公演団体：デフ・パペットシアター・ひとみ 制作団体：公益財団法人現代人形劇センター 企画名：デフ・パペットシアター・ひとみ「河の童」	PDF
	'UNI_05	演劇	①	D区分	公演団体：世田谷パブリックシアター 制作団体：公益財団法人せたがや文化財団 企画名：障害のあるアーティストが自らの人生を伝える演劇プロジェクト	PDF
	'UNI_06	演劇	②	D区分	公演団体：東京演劇集団風 制作団体：株式会社 東京演劇集団風 企画名：みんなで楽しむバリアフリー演劇	PDF
	'UNI_07	パントマイム	②	D区分	公演団体：スーパーパントマイムシアター-SOUKI 制作団体：有限会社想起 企画名：スーパーパントマイムシアター-SOUKI [パントマイムショー]	PDF
	'UNI_08	マイム・クラウン	②	D区分	公演団体：TEAMパフォーマンスラボ 制作団体：株式会社オフィスパフォーマンスラボ 企画名：マジックとサーカスが奇跡の融合『ミラクルイリュージョンサーカス』	PDF

分野 (大項目)	企画ID	分野 (中項目)	取り組み	区分	公演団体名・制作団体名	
舞踊	'UNI_09	剣舞	① ②	D区分	公演団体：一般社団法人 ピッカ 企画名：みんな輝け！ピッカピカ祭り 生演奏と立廻剣術&マジックによる文化芸術公演	PDF
	'UNI_10	現代舞踊	① ②	D区分	公演団体：特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート 企画名：ダンスエンターテインメント	PDF
	'UNI_11	現代舞踊	①	D区分	公演団体：一般社団法人 ジェネシスオブエンターテインメント 企画名：共に生きる～車いすダンス公演	PDF

分野 (大項目)	企画ID	分野 (中項目)	取り組み	区分	公演団体名・制作団体名	
伝統芸能	'UNI_12	歌舞伎・能楽	②	D区分	公演団体：大蔵流狂言 制作団体：一般社団法人EXTRAD 企画名：身体で感じる伝統芸能 大蔵流狂言	PDF
	'UNI_13	演芸	②	D区分	公演団体：一般社団法人 沖繩歌舞劇団 美 制作団体：株式会社 CHURA 企画名：舞踊劇「太陽（ていーだ）の花」	PDF
	'UNI_14	邦楽	②	D区分	公演団体：和太鼓グループ彩-sai- 制作団体：一般社団法人音楽芸術協会 企画名：楽しいが響きわたる！和楽器の総合芸術鑑賞会	PDF
	'UNI_15	邦楽	①	D区分	公演団体：障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓 制作団体：社会福祉法人 南高愛隣会 企画名：～生きた音を感じる～ 瑞宝太鼓学校公演	PDF

■【参考】令和4年度文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）実施団体募集について